

防草土・土舗装

ソイルペーパーN

遊歩道・ジョギングコース
広場・自転車道に



特約店

ソイルペーブNとは

ソイルペーブNとは、銑鉄を製造する高炉で、溶解された鉄鉱石の鉄分以外の成分、高炉スラグを使用し、自然石・特殊添加剤を混合したエコ商品です。

高炉スラグの主成分である石灰(CaO)は水に溶出して、セメントやコンクリートと同様アルカリ性を呈します。高炉スラグは、高温の溶解状態で取り出される為、有機物は一切含有していません。

また、色合いは、合成着色材を使用せず自然石で色を表現しているため、有害物は一切含まれていません。



遊歩道

ソイルペーブNの特徴

- ① PH値が9～12と高い為、雑草、コケの生育を防ぎます。(除草効果)
- ② 敷き均し後、水をかけるだけで自然の土の感触の舗装を構築します。
- ③ 安定性が良く耐久性に優れています。
- ④ 表面は乾燥状態になる為、種子が表面に付着しても水分が供給されず、発芽しにくくなります。
- ⑤ 細粒骨材を使用する為、圧縮強度が高く、雑草が根を張ることができません。
- ⑥ 施工が簡単で、短時間で開放出来ます。
- ⑦ インターロッキング等の草が生えない為の目地砂に最適です。



植樹帯

完成色見本

寒水石



紅華石



錆みかげ石



ご注意 この色見本は印刷物ですから現物の色とは若干違います。
着色材を使わず自然石を使って色合いを出しております。

製品仕様

比重	含水比	粒度	荷姿
1.7	1.0%以下	3.0~0mm	25kg/袋 1t7レコン (特注)

施工工程

整地・敷均し

草木を除去し、施工場所の整正を行い、必要に応じて路盤敷均しを行います。



ソイルペーパーN敷均し・コテ押さえ

コテ等で均一に敷均し、必要に応じて転圧を行います。



散水

一次散水
表面が流れない程度にジョロ等を使い、軽く散水を行います。

二次散水
たっぷりと散水し、最下層まで浸透させます。



養生・完成

養生 固まるまで約1日養生します。

注意 冬季、寒冷地では凍結の恐れがありますので完成後断熱シート・マットなどで養生してください。

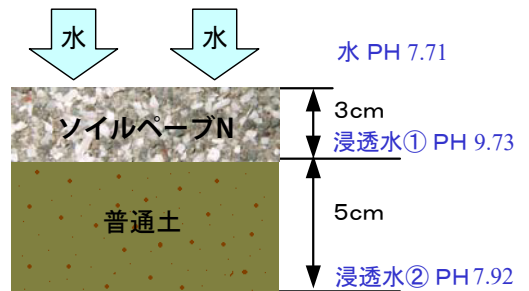


試験結果

自社試験値

材令	圧縮強度	密度	透水量
28日	2~5(N/mm ²) 仕様により異なります	1.99	700 ml/15sec

PH値の変化例



ソイルペーパーNのPH値は12.22で、水のPH値が7.71の時、材令7日のソイルペーパーNを透過した浸透水①のPH値は9.73でアルカリ性になるため、雑草等の発育を防止します。また、下面の普通土(浸透水②)のPH値は7.92となり、周辺の樹木に対する影響は、ほとんどありません。

標準施工厚

標準施工厚 (1㎡当り)	
厚さ	使用量
2cm	34kg (1.70袋)
3cm	51kg (2.55袋)
4cm	68kg (3.40袋)

施工例



遊歩道



個人住宅



植樹帯(1年後)



遊歩道



⚠️ ご注意

よく読んでからご使用ください

1) 保管上の注意

1. 骨材が他の材料と混ざらないよう、また水に濡れないように保管してください。
2. 封入容器が破損しないようにしてください。

2) 取り扱い上の注意

1. 骨材が目に入らないよう保護眼鏡を着用して下さい。眼に入ったときはこすらずに、きれいな水で充分洗い流して下さい。痛みや異物感のあるときは、速やかに眼科医の診察を受けて下さい。
2. 作業のときはゴム手袋をして下さい。
3. 微細な粉塵を続けて吸収すると健康を損なう恐れがあります。換気装置の設備や、防塵マスク等を使用して下さい。
4. 骨材が路面や床に残っていると、人、自転車、単車等の転倒・スリップの原因や、人、単車、器物に危害を与えることとなります。充分回収して下さい。
5. 5℃以下での施工は、凍結により固まらないときも有ります、作業はやめて下さい。
6. 気温の高い時や、夏場は、急激な乾燥を防ぐため、水を二次、三次と散水して下さい。

3) 産廃についての注意

1. 残材や、空袋の産廃処理は、許可をとっている業者にまかせて下さい。